

【事業報告の見かた】

= 財源 令和5年度決算 [令和4年度決算]

<各事業>

I 子育て・青少年の育成支援

1 子ども・青少年分野の取組の推進

(1) 子育て支援機関・団体との連携

区、地区単位の子育てネットワーク会議、研修会に参加し、区役所、都筑区子育て支援センター「Popola(ポポラ)」や、区内の子育て支援機関・団体等との連携に努めました。

II 高齢者・障害児者の支援

1 あんしんセンター事業（重点2）

市社協委託料・利用収入 387千円 [374千円]

自身で金銭や大切な書類を管理することに不安のある、高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるよう、権利擁護や成年後見制度に関する相談を受けるとともに、契約に基づく福祉サービスの利用援助、定期訪問・金銭管理サービス、預金通帳など財産関係書類等預かりサービスを実施しました。また、成年後見制度や権利擁護事業の理解促進に努めました。

(1) 権利擁護に関する相談支援

生活や金銭管理、成年後見制度など幅広く権利擁護に関する相談を受け、高齢者や障害者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう支援しました。

	令和5年度	令和4年度
初回相談	39件	38件
定期訪問・金銭管理サービス実施回数	2,969件	2,990件

(2) 権利擁護事業の契約によるサービス提供

契約に基づき、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などが困難な高齢者や障害者の生活を支援しました。

	令和5年度				令和4年度末①
	新規②	取扱数③ =①+②	終了④	年度末数⑤ =③-④	
定期訪問・金銭管理サービス	8	49	7※	42	41
財産書類等預かりサービス	0	11	1	10	11

※終了理由：市外転居1件、本人死亡2件、本人希望1件、区外あんしんセンター移管2件、後見移行1件

### (3) 権利擁護事業や成年後見制度の理解促進

権利擁護事業や成年後見制度の理解促進のため、区役所、地域ケアプラザと連携し、事業の周知・啓発を行いました。

日 時	場 所	事 業 名	内 容
7月19日(水) 10:30～11:00	都筑センター 大広間	夏の大広間講座	権利擁護事業(あんしんセンター)について説明
8月18日(金) 10:30～11:00	都筑区役所	区生活支援課向け研修	権利擁護事業(あんしんセンター)について説明
8月25日(金) 15:00～16:30	葛が谷地域 ケアプラザ	ケアマネサロン研修会	権利擁護事業利用から後見制度移行を考えると
10月7日(土) 13:00～15:00	ライブタウン	老人クラブ研修会	権利擁護事業(あんしんセンター)について説明
10月12日(木) 15:10～15:35	都筑区役所	新任ケアマネジャー研修	都筑区社会福祉協議会とあんしんセンターについて

### (4) 成年後見サポートネットの実施

成年後見制度がより円滑に活用されるよう、区役所とともに協働で事務局を担い、地域包括支援センターとの連携により、専門職の後見人も参加した事例検討を実施し、成年後見制度の課題を共有しました(年4回)。

日 時	会議名	内 容
第1回 5月17日(水) 15:00～16:00	【第一部】 専門職会議	(1) 令和4年度対応状況一覧表、区域の課題共有 (2) 加賀原地域ケアプラザの事例検討
第2回 9月13日(水) 14:30～15:15 15:30～17:00	【第一部】 専門職会議  全体会	(1) 葛が谷地域ケアプラザの事例検討  成年後見制度を活用した支援研修会 (ケアマネ部会と協力開催)
第3回 12月13日(水) 14:30～15:15 15:30～17:00	【第一部】 専門職会議  【第二部】 全体会	(1) 障害テーマ: リリーフネットの事例について検討  (1) 障害テーマ: 8050問題についての検討
第4回 3月6日(水) 15:00～16:00	専門職会議	(1) 都田地域ケアプラザの事例検討 (2) アセスメントシート、次年度計画について
7月21日(金) 15:00～17:00	※市民後見 サポートネット	「受任初期の後見活動について」 事例検討、グループワーク

※開催場所: かけはし都筑または都筑区役所

## (5) 実施体制の強化

カンファレンスを月1回実施し、ケース検討やモニタリングを行うとともに、職員のスキルアップを図りました。検討に際しては、契約者への直接支援に加え、地域での支援や区役所、地域包括支援センター等との連携の視点を持って行いました。

他機関と連携し、横浜市社会福祉協議会で実施している市民後見人バンク登録者への継続的な支援に取り組みました。横浜生活あんしんセンターと協力し、市民後見バンク登録者4名について面談(年2回)を行い、それぞれの現状、要望の把握を行いました。

## 2 高齢者支援事業(重点8)

高齢福祉分科会を中心として、第4期地域福祉保健計画の取組を推進するとともに、区や各地域ケアプラザとの連携により、次の活動を行いました。

### (1) 地域ケア会議等への参画

各地域包括支援センターが開催する地域ケア会議への参加を通し、課題の共有を行うとともに、区社協、地区社協活動の連携により解決に向けた取組を進めました。

### (2) 区役所、地域ケアプラザ、介護保険事業所等関係機関の連絡会への参加

区・各地域ケアプラザ、関係機関が開催する各種会議等への参加を通じて、課題の共有を図るとともに、解決に向けた取組を進めました。

### (3) 認知症高齢者への支援

認知症サポート連絡会や認知症カフェ連絡会に対し協力することにより、認知症の方やその家族、地域住民等が、気軽に集える「サロン」や「カフェ」の活動を支援しました。

## 3 障害児・者支援事業(重点5)(障害福祉分科会 地域福祉保健計画事業)

善意銀行・区補助金

364千円[32千円]

### (1) ～福祉農園～障害者と地域の共生フェスタ(実行委員会形式)

障害者の社会参加・意識の向上を図るとともに、地域で暮らす人々が、障害の有無に関わらずふれあうことを通じ、福祉のこころを育むことを目的に、各種団体と連携し様々な活動を行いました。

#### ① いもほり

J A横浜東方支店およびJ A横浜青壮年部都田支部の協力により障害当事者を対象にいもほりを企画・実施しました。

日にち	場 所	内 容
5月16日(火)	J A横浜	さつまいもの苗植え
10月22日(日)	きた総合センター農地	さつまいもの収穫



#### ② 障害者と地域の共生フェスタ

「障害者週間」を中心に障害者の社会参加と障害福祉への理解向上を目的に各種団体と連携し啓発活動を行いました。

日程会場	12月2日(土)～12月6日(水)／区役所区民ホール
内容	「障害者と地域の共生フェスタ」の一環として、区役所区民ホールにてフォトグラファー後藤京子氏による「障がいのあるお子さんとそのご家族の写真展」と障害福祉団体の活動を紹介する「障害者週間キャンペーン パネル展」、障害事業所連絡会「てつなぎつづき」の製品販売を実施。

## (2) 各種連絡会への運営・参加協力

### ① 区域の連絡会に参加

都筑区自立支援協議会（事務局）

都筑区障害児・者福祉団体連絡協議会

### ② 各種運営委員会への参加協力

地域活動ホーム、地域活動支援センター、障害者グループホームの運営委員として参加協力しました。

クラブハウスすてっぷなな／ごぼうハウス都筑／つづき地域活動ホームくさぶえ／都筑区生活支援センターこころ野／都筑ハーベストの会／ハイツ都筑／横浜市北部地域療育センター

## 5 移動情報センター事業（重点5）

市社協委託費・市補助金 9,427千円[9,413千円]

移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、各サービス事業者等の情報提供や紹介を行いました。また、横浜市ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティア、支援対象者の登録事務を行い、ガイドボランティアのコーディネートを行いました。

### (1) 障害のある方の外出相談窓口（移動情報センター事業）

障害者等からの移動に関する相談に対して、支援制度の案内や福祉サービスなどの紹介等、コーディネートを行いました。

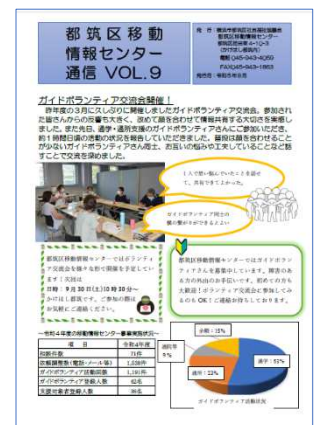
#### ① 移動に関する情報のコーディネート件数

		令和5年度	令和4年度
連絡調整・相談件数		1,291件	1,538件
実相談数		71件	71件
障害種別	身体障害	14件	16件
	知的障害	35件	45件
	精神障害	6件	1件
	難病	3件	0件
	重複障害	4件	7件
	その他	9件	2件

#### ② 関係機関との連携（通年）

##### (ア) 移動推進会議の開催

障害者の家族、つづき地域活動ホームくさぶえ等、障害者支援機関をメンバーとする移動推進会議を開催し、センターの運営状況について情報共有を行うとともに、推進方法等について検討しました。



日 時	参加者数	議 題
6月30日(金) 10:00~12:00	7名	・令和4年度事業実績報告について ・令和5年度事業計画について ・事例検討
2月8日(木) 13:30~15:00	12名	・令和5年度実績状況報告、取組について ・事例検討

### (イ) 障害福祉サービス事業所等との連携

相談に合わせて移動支援関連事業を行う事業所の状況を随時把握し、コーディネートに活かしました。また、自立支援協議会 居宅・移動部会に参加し連携に努めました。

○自立支援協議会居宅・移動部会および幹事会への参加

○事業所情報の収集 電話等による情報収集を随時実施

### ③ 事業PR活動について

#### (ア) 関係機関会議等への出席

障害当事者親の会の会合に参加し、移動情報センター、ガイドボランティア事業について説明を行いました。

### (イ) 移動情報センター通信の発行

事業の周知を通してニーズの発掘や支援者の確保を行うことを目的に、以下の広報活動を実施しました。

○移動情報センター通信の発行

	発行月	発行数	主な配布先
移動情報 センター通信 Vol. 9	8月	1,000部	ガイドボランティア・支援対象者、区内小中学校、近隣区の特別支援学校・福祉系の学校、地区センター、地域ケアプラザ等関係機関、ボランティアセンター登録者など
移動情報 センター通信 Vol. 10	12月	1,000部	

○都筑区社協広報「しゅんらん」64号にガイドボランティア活動掲載（9月34,500部発行）

## (2) ガイドボランティア事業

### ① ガイドボランティア事業の推進

横浜市ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティアおよび支援対象者の登録事務を行いました。

	令和5年度	令和4年度
ガイドボランティア登録人数	43名	42名
支援対象者登録人数	34名	36名
ガイドボランティア活動回数	1,050件	1,191件

### ② ガイドボランティアの育成・支援

#### (ア) 活動への参加呼びかけ

ボランティアセンター登録者へ移動情報センター通信を送付し、活動への参加を呼びかけました。また、ボランティアセンターと合同でメールマガジンを月1回配信し、活動への参加を募りました。（延べ7,991通配信）

### (イ) ガイドボランティア養成講座の開催

障害への理解を深め、ガイドボランティア活動への参加者を育成・支援することを目的に、区ボランティアセンターと養成講座を開催しました。

日 時	参加者数	講座名 / 内容
3月16日(土) 13:30~15:30	29名	「知的障害についてもっと知ろう！」 ①講義 ②体験 ③質疑応答 ④交流会 交流会では日頃のボランティア活動や活動している中で悩んでいることなどグループに分かれて情報交換し、それぞれ講師よりアドバイスいただきました。

### (ウ) ガイドボランティア交流会の開催

現在活動中のガイドボランティアを対象に、活動に際しての情報共有、活動のフォローアップの場として、交流会を開催しました。

実施回数：2回（7月31日・9月30日）

延べ参加者数：11名

## Ⅲ 地域福祉推進の基盤づくり

### 1 ボランティア活動の推進（重点4）

区委託費・賛助会費 3,496千円 [2,373千円]

#### (1) ボランティアセンターの運営

##### ① ボランティアセンター運営委員会

ボランティアや地域の方々の意見を反映したボランティアセンターの運営を行うため、運営委員会を開催し、センターの運営方法や事業の方向性等を協議しました。

日 時	参加者数	主 な 議 題	結果
10月11日(水) 10:00~11:30	10名	・令和4年度 都筑区ボランティアセンター関連事業報告について ・令和5年度 都筑区ボランティアセンター事業計画および進捗状況について ・令和4年度 都筑区善意銀行寄託金品 受配結果について（報告） ・令和5年度 都筑区善意銀行 寄託金品受託状況について ・令和5年度「善意銀行配分金」（案）について	承認
2月28日(水) 10:00~11:00	11名	・令和5年度 都筑区社協ボランティア関連事業 進捗状況について ・令和6年度 都筑区社協ボランティアセンター事業計画について ・令和5年度 都筑区善意銀行寄託金品受託状況について	承認

② ボランティア相談および調整事業

ボランティアに関する様々な相談を受け、調整を行いました。ボランティア活動が再開され、昨年度に引き続き、相談や活動件数が増えています。

また、地域ケアプラザ等の関係機関や内部間連携を意識したコーディネートを行い、ニーズに即した対応に努めるとともに、ボランティアでは対応が困難な相談や地域での支援の必要性が高いものについては、関係機関や地域組織等に協力を相談し対応しました。

○ボランティア相談

		令和5年度	令和4年度
ボランティア関係相談		2,671件	2,299件
ボランティア新規登録数	個人登録	93名（総計328名）	80名（総計371名）
	団体登録	9団体 （総計128団体）	3団体／95名 （総計121団体／3,163名）
ボランティア依頼 ボランティア活動希望 調整数	依頼件数	165件 （単発36、継続129）	212件 （単発70、継続142）
	調整数 ※1	1,922回	1,496回
	ボランティア派遣人数	119名	63名
	ボランティア調整率 ※2	72.6%	84.0%

※1 調整数は単発・継続をあわせた調整数です。

※2 ボランティア調整率には依頼取り下げ件数は含んでいません。

○その他相談

		令和5年度	令和4年度
福祉教育機材貸出	高齢者擬似体験セット	5件	6件
	白杖	1件	1件
	点字器	0件	3件
各種ボランティア 保険の加入受付	ボランティア活動保険	196件	162件
	ボランティア行事用保険	365件	344件
	福祉サービス総合補償	11件	11件
	送迎サービス補償制度	1件	1件

③ 登録ボランティアの活動支援および状況把握

単発の活動に関しては活動終了後、継続の活動については活動開始後3カ月をめぐりにフォローアップの連絡を入れ、活動状況や課題の把握に努めました。また、登録または更新後3年を経過した個人登録ボランティアについては登録更新および活動現況やボランティアセンターへの要望などのアンケートを実施しました。（対象69名/回答：69名（うち更新有：40））

④ 各種ボランティア講座の開催・協力等

ボランティア活動に参加するきっかけづくりのため、また既に活動している方のフォローアップおよび必要な知識・スキルを得ることを目的に、関係機関と連携してボランティア講座を行いました。

日 時	参加者数	講座名 / 内容	共催等
8月4日(金) 13:30~15:00	18名	ボランティアサロン(第1回) 内容: ボランティア団体の活動紹介/参加者交流	ボランティア・市民活動団体等分科会
11月13日(月) 10:00~12:00	28名	ボランティアサロン「身近な人の話を聴いてみよう」(第2回) 内容: 講義および対面演習	ボランティア・市民活動団体等分科会
3月16日(土) 13:30~15:00	29名	知的障害についてもっと知ろう! ボランティア講座&交流会 内容: 講義および対面演習 ボランティアセンター案内	移動情報センター

⑤ ボランティア交流事業

ボランティア団体同士が横のつながりを持つことで悩みや課題・その解決策を共有し、より円滑な活動につなげるとともに、活動に必要なスキル習得を目的に、ボランティア・市民活動等分科会にて方向性を検討の上、団体交流会を開催しました。

日 時	参加者数	内容
9月20日(水) 13:30~15:00	28名	対 象: ボランティア・市民活動等分科会加盟団体 都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」登録団体 ボランティアセンター登録団体 内 容: 参加者交流/かけはし都筑 避難経路の確認
1月17日(水) 13:30~15:00	13名	対 象: ボランティア・市民活動等分科会加盟団体 ボランティアセンター登録団体 内 容: 参加者交流・情報交換/ボランティアセンターからお知らせ



⑥ ボランティア広報啓発事業

多くの方にボランティア情報を届け活動につなげることを目的に、広報の発行やホームページの運営等を行いました。

実施方法	発行頻度	内 容	発行部数等
ボランティア情報「ボランティアどっと来い！都筑」の発行	4回／年	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	延べ 7,000部
メールマガジンの発行	12回／年	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	延べ 7,991通
ホームページによるボランティア情報の提供	随時	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	アクセス数 42,314件
福祉保健活動拠点内ボランティア情報コーナーの設置・運営	随時	ボランティア募集情報、講座情報、助成金情報、ボランティア保険情報など	-
パネル展示	1回	ボランティアセンター案内およびボランティア・市民活動等分科会参加グループの活動紹介パネルを、つづきあいフォーラムパネル展にて展示 2月15日(木)～21日(水)	-

2 災害ボランティアセンター設置体制の整備（重点6）

市社協補助金 賛助会費 53千円

[39千円]

(1) 災害ボランティアセンターの体制整備

発災時に迅速に都筑区災害ボランティアセンターの開設を行えるよう、都筑区災害ボランティアネットワークと協働し、定例会議の開催およびニーズ集約から送り出しまで一連の流れのシミュレーション訓練を実施しました。また防災セミナーの開催についても協働して実施しました。都筑区と連携を取り、都筑区災害ボランティアセンター設置・運営に関する協定書の改定、災ボラセンターに必要な資機材購入や、災害時の運営マニュアル整備を行いました。

① 都筑区災害ボランティアネットワーク総会、定例会

(ア) 総会：1回／年 (イ) 定例会議：6回／年

② その他の活動

(ア) つづきマンション防災セミナー（都筑区災害ボランティアネットワーク共催）

日時：11月23日（木・祝）13：00～16：00

場所：かけはし都筑 1階 多目的研修室

参加者：20名

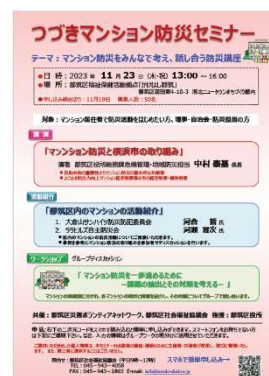
内容：

○講演1 講師 中村 泰基 係長  
（都筑区総務課危機管理・地域防災担当）

講演テーマ「マンション防災と横浜市の取り組み」

○都筑区内のマンションの活動紹介

- ・活動紹介1 大倉山サンハイツ防災防犯委員会
- ・活動紹介2 ララヒルズ自主防災会



(イ) つづき防災セミナー（都筑区災害ボランティアネットワーク共催）

日時：2月23日（金・祝）14：00～16：15

場所：かけはし都筑 1階 多目的研修室

参加者：45名

内容：

○講演1 講師 中村 泰基 係長（都筑区総務課危機管理・地域防災担当）

講演テーマ「災害への備えと市の取組について」

○講演2 講師 林 昂輝 係長（都筑区福祉保健センター福祉保健課 事業企画担当）

講演テーマ「災害時に備えた、日頃からのつながりづくり

～災害時要援護者支援について考える～

・事例報告

①仲町台パークヒルズ

②港北ニュータウンイオ

(ウ) 都筑区災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーション訓練

日時：12月7日（木）15：00～17：00

場所：都筑区民活動センター（都筑区災害ボランティアセンター設置場所）

参加者：29名

内容：災害ボランティアセンター設置・運営について

・区災害対策本部設置時の体制について

・災害ボランティアセンター設置・運営について

・発災時を想定したシミュレーション訓練の実施

### 3 善意銀行の運営（重点7）

区民の方々から寄せられた善意の寄付を、地域福祉の活性化のために福祉活動団体や障害者団体等に配分金として配分しました。物品寄付については、「お渡し会」（14ページ参照）での活用他、会員向けにメールで配分案内をおこない、希望する団体に公募で配分を実施しました。

#### 【預託金】

収入			支出		
前年度繰越金	4,046,672円		善意銀行配分金	1,460,000円	28件
5年度預託金	1,761,509円	13件	区社協事業へ配分		
5年度返還金	100,000円	1件	年末たすけあい募金事業	100,000円	
利息・他	39円		（食支援事業）		
			つづきあい基金事業	120,000円	
			次年度への繰越金	4,228,220円	
合計	5,908,220円		合計	5,908,220円	

※内訳および返還金については資料1（31ページ）参照

#### 【預託品】

物品預託	45件	物品配分	76団体
------	-----	------	------

#### 4 都筑区福祉保健活動拠点「かけはし都筑」の運営

区委託金・賛助会費・利用料

1,653 千円 [18,763 千円]

福祉保健活動拠点指定管理者として、ボランティアに関する相談および育成、個人・団体の地域福祉保健活動への参加および連携に関する支援、施設の利用調整および保守管理業務を行いました。また、拠点が地域住民の自主的な福祉活動・保健活動の中核となるよう利用を促進しました。

##### (1) 利用登録団体数

団体種別	令和5年度	令和4年度
ボランティアグループ	22 団体	23 団体
当事者団体グループ	26 団体	28 団体
福祉保健活動団体	46 団体	42 団体
その他市民活動団体	47 団体	47 団体
合 計	141 団体	140 団体

##### (2) 部屋別利用件数

部屋名	令和5年度	令和4年度
団体交流室	803 件	657 件
多目的研修室	468 件	353 件
点字製作室	87 件	84 件
録音室	36 件	40 件
対面朗読室・編集室	253 件	111 件
合 計	1,647 件	1,245 件

※福祉保健活動拠点の利用状況を WEB 上で情報を公開しました。(原則毎日更新)

##### (3) 相談件数

相談内容	令和5年度	令和4年度
拠点の施設・設備利用関係	2,899 件	2,711 件
ボランティア関係	2,671 件	2,299 件
合 計	5,570 件	5,010 件

##### (4) 拠点利用団体説明会の開催

日 時	参加数	内 容
9月20日(水) 13:30~15:00	28名 (25団体)	参加者交流、かけはし都筑避難経路の確認
2月20日(火) 15:00~16:00	19名 (18団体)	印刷機の使い方について、ロッカー抽選の結果について 「かけはし都筑」館内設備について

(5) 福祉保健活動拠点情報紙「かけはし都筑インフォメーション」の発行

発行頻度	1回/年	発行部数	各2,000部
主な内容	拠点利用紹介、各種連絡事項、半年先予約開始日		

**5 地域への福祉啓発推進のための事業**

共同募金配分金・正会費 1,865千円 [803千円]

(1) 広報紙「しゅんらん」の発行

区民に向けた福祉啓発・理解を深めるため、広報紙「しゅんらん」を発行し、区社協活動や地区社協活動、共同募金など、都筑区内で行われている福祉活動の情報提供を行いました。今年度は発行回数を4回に増やし発行しました。

発行回数	年4回
発行部数	63号 1,000部 (A4 両面2ページ) 64号 34,500部 (タウンニュース 1面全面) 65号 6,000部 66号 6,000部 (A4見開き4ページ 班回覧、公共施設にて配架等)
内 容	<p>●63号 (令和5年7月発行) 主な内容：賛助会員募集 地区社協の紹介① ・池辺地区社会福祉協議会 ボランティアサロン開催のお知らせ 2023年版 子どものあんしん居場所マップ 令和4年度収支決算報告および令和5年度事業計画</p> <p>●64号 (令和5年9月28日発行号) 主な内容：共同募金ご協力のお祝い、共同募金に支えられている地域の福祉活動 (今日も元気だ！ふれあい会、WAKU2ミュージカルカンパニー、都田地区社会福祉協議会) 区民まつり赤い羽根募金スペースのご案内 区社協からのお知らせ (ボランティアセンター、移動情報センター)</p> <p>●65号 (令和5年11月) 主な内容：共同募金運動への協力お礼 (令和5年10月末の募金額報告) 横浜ビー・コルセアーズ「赤い羽根共同募金 Day」お知らせ 食のお渡し会の開催について 地区社協の紹介② ・かちだ地区社会福祉協議会 地域共生フェスタの案内 福祉農園の実施報告 都筑区社協正会員紹介 (都筑区更生保護女性会)</p> <p>●66号 (令和6年3月発行) 主な内容：都筑区で広がる移動販売 地区社協の紹介③ ・新栄早淵地区社会福祉協議会 ・都田地区社会福祉協議会 共同募金運動のお礼、使いみちの紹介 (食のお渡し会) 横浜ビー・コルセアーズ「赤い羽根共同募金 Day」実施報告 善意銀行寄付者 都筑区社会福祉大会、社会福祉功労者 正会員募集、新規会員紹介 (Little Free Library はちのじぶんこ)</p>



## (2) 区社協ホームページの運営

地域の活動など福祉に関する情報を地域ニュースに掲載しました。区社協事業の紹介ページをよりわかりやすく修正しました。

○ホームページアドレス <https://www.tuzuki-shakyo.jp>

更新回数	78回
掲載内容	各種事業の紹介およびボランティア・地域活動の情報等
更新内容	ボランティア情報、助成金情報、地区社協活動、かけはし都筑について、広報紙・講座のお知らせ等
アクセス数	42,314件、平均115件/日（令和4年度：49,657件、平均136件/日）

## (3) つづき あいフォーラムの開催（都筑区社会福祉大会）

社会福祉関係者・団体の顕彰と地域福祉推進を目的とする講演等を実施しました。

日 時	2月17日（土）14：00～16：00	
参加人数	192名	
場 所	都筑公会堂	
内 容	第1部	<b>● 都筑区社会福祉大会（社会福祉功労者への顕彰）</b> 日頃より地域の福祉活動やボランティア活動に取り組み、功労のあった方へ表彰状や感謝状を贈呈しました。 顕彰者：4団体/25名
	第2部	<b>● トークセッション</b> 「災害でも助けあえる都筑区を目指して」というテーマをもとに、洗足こども短期大学教授下尾直子氏と3名の地域活動者によるトークセッションを行いました。



## IV 地域福祉推進のための支援事業

### 1 「身近な地域のつながり・支えあい活動」の推進（重点1）

#### (1) 住民活動による課題解決のための仕組みづくり

個々のニーズや困りごとを地域が主体的に把握し、「身近な地域住民による助けあい活動」や「サロン活動」等を通じて、課題解決のための仕組みづくりを継続して取り組みました。

##### ① 地区社協合同情報交換会の開催

情報交換を希望するテーマを募り、区社協・ケアプラザ職員も交えて、意見交換や情報交換を行いました。

開催日時	テーマ	参加者数
7月11日(火) 15:15~16:45	「サロン」	8名
	「見守り」	9名
	「食支援・こども食堂」	10名

## ② 地区支援会議の開催

地区支援を行う職員のスキルアップを目指し、地区支援を行う中で、課題と感じていることを職員間で共有、検討する会議を年間8回実施しました。

## (2) 生活困窮者支援

### ① 食のお渡し会の実施とフードドライブ

区役所等関係機関や、生活福祉資金の貸付相談業務等を通じて寄せられた生活困窮者の相談に対して、都筑区民、イケアジャパン株式会社、横浜市資源循環局等から提供された食品を食料支援として提供しました。また、子育て世帯（事前申し込み制）への食料支援「食のお渡し会」を実施し、71件の申し込みがあり食料を支援しました。

#### ○食料支援対応数

	令和5年度	令和4年度
相談数	104件	100件
食品提供数	104件	100件



### ② 子ども支援団体連絡会（子ども・困窮世帯支援団体情報交換会）

子ども支援に関わる関係機関、団体と情報交換を行いました。（年2回実施）

- ・子どものあんしん居場所マップ更新について
- ・食のお渡し会について

## 2 生活支援体制整備事業の推進（重点1）

市社協委託費 200千円 [200千円]

高齢者一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けられるために多様な主体が連携・協力する地域づくり（地域包括ケアシステム）の構築を目指し取組を進めました。

特に地域ケアプラザとの一体的な連携体制で、これまでの地域福祉推進の実践を活かし、地域状況の把握や社会資源の開発を始めとした生活支援・介護予防の充実した地域づくりの取組を進めました。

### (1) 第1層（区域）の取組

区役所・地域ケアプラザと事業推進のための区推進会議を6回開催。（うち1回は書面開催）

- ・介護予防・生活支援サービス補助事業（サービスB）の団体支援および情報共有  
令和5年度は、はじめて区内の情報交換会と北部ブロック3区（港北区、緑区、都筑区）共催で活動団体の情報交換会を実施しました。
- ・高齢者等移動支援を考える会（協議体）を開催（11月）し、移動に関する意見交換を行いました。
- ・生活支援コーディネーター連絡会内で検討を重ね、生活支援ボランティア交流会（10月）を実施しました。
- ・横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業（サービスB）の区域のチラシ作成

**通所型サービスB(横浜市通所型支援)**  
～地域で取組む 高齢者の介護予防・生活支援～

通所型サービスBは日常生活支援(食事・洗濯・掃除)等の提供・生活支援(買い物・通院)等の提供を通じた交流の場を提供しているなどの団体(法人)が対象となる福祉活動事業です。  
対象団体とは、高齢者に寄り添った活動・事業を実施し、口頭報告、書類提出、実績報告、緊急連絡等の生活機能維持のためのプログラムを実施し、地域で4団体以上それぞれ特色のある活動を行っています。

(例) 認定福祉センター (例) 認定福祉センター

① 要件  
② 申し込み  
③ 申し込み  
④ 申し込み

**アーンロード・カフォーメーションの概要**

シニアのみならずの健康増進、生きがいづくりを主目的とし、健康を支える「居場所」を提供し、地域で多世代交流の場を創出し、お互いの学びあいを一つの目標として取り組んでいます。

開催日時 本島19:30-21:30(本島19:30-21:30) 休日・年末年始は休み  
所在地 東京都下野区下野1-1-1(本島19:30-21:30) 休日・年末年始は休み

問合せ先 TEL 045-594-7538 URL <https://www.arn-road.or.jp/nao-form/>

参加費用 1,800円 (食事・飲み物代含む) 利用方法 事前申込制 電話でお申込みください。申込み受付時間 月曜日～金曜日 10:30～18:30

担当の地域ケアプラザ 東山地域ケアプラザ 連絡先 045-982-5875

**いのちのふれあいコミュニティクラブ**

65歳以上のみなさんの健康・生きがいづくりを主目的とし、健康を支える「居場所」を提供し、地域で多世代交流の場を創出し、お互いの学びあいを一つの目標として取り組んでいます。

開催日時 毎月第1回 10:00～11:30 休日・年末年始は休み

所在地 神奈川1-2-21 アスナ神奈川センター(本島19:30-21:30) 休日・年末年始は休み

問合せ先 TEL 045-945-2223 FAX 045-945-1779 URL <https://www.fure-ai.com/>

参加費用 1,800円 (ドリンク代含む) 利用方法 事前申込制 電話でお申込みください。申込み受付時間 月曜日～金曜日 11:00～18:00

担当の地域ケアプラザ 都田地域ケアプラザ 連絡先 045-945-0076

## (2) 第2層（ケアプラザ圏域）の支援

- ① コーディネーター連絡会の開催（毎月開催／全12回）  
地域活動交流と第2層生活支援コーディネーターの合同開催
- ② 各種研修への参加・実施  
(ア) 生活支援体制整備研修（市域）への参加  
(イ) 地域アセスメント研修会の開催（1回）（再掲）
- ③ 横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業  
（サービスB）の活動支援（4団体）
- ④ 生活支援体制整備事業の発信と啓発  
（社協だより しゅんらん 66号への掲載）
- ⑤ 地域とケアプラザ、企業と共に移動販売の導入支援  
4地区10拠点にて、本格稼働中（R6.3.31現在）



## (3) Webでの情報発信（情報公開）

- ・“ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ”の情報更新
- ・インフォーマルサービスリスト作成検討（R6.6月完成予定）

## 3 地域ケアプラザとの連携強化

本会と各地域ケアプラザが、個別の課題を抱えた要援護者等への支援や地域づくりに一体的に取り組むため、各種連絡会、会議等への参加などを通じて、相互の連携強化を図りました。

- (1) コーディネーター連絡会の開催（毎月開催）
- (2) 所長会議への参加（毎月）
- (3) 運営協議会や地域支え合い連絡会に参加（随時）
- (4) 地域包括支援センター・区社協・区連絡会に参加（随時）
- (5) 地域包括支援センター職種別分科会に参加（毎月開催）
- (6) 各地域ケアプラザの圏域カンファレンスに参加（毎月開催）
- (7) 各地域ケアプラザおよび区が主催する地域ケア会議に参加（随時）
- (8) 地域ケアプラザなどのイベント・研修会に参加協力（随時）

#### 4 都筑区ふれあい助成金などを通じた福祉保健活動への支援（重点1）

共同募金配分金、市社協補助金 6,664 千円 [6,831 千円]

ボランティア活動団体、市民活動団体、障害者団体が継続的な活動が行えるよう、団体が行う事業に対して助成を行うとともに、各団体の活動状況を把握し継続的に支援しました。

##### (1) 都筑区ふれあい助成金の実施

	令和5年度	令和4年度
申請団体	93 団体	90 団体
配分団体	93 団体	90 団体
辞退・返還	0 団体	0 団体
配分総額	6,584,000 円 財源内訳：市社協補助金 3,950,400 円 共同募金 2,633,600 円	6,617,000 円 財源内訳：市社協補助金 3,721,200 円 共同募金 2,480,800 円 善意銀行 415,000 円

※配分委員会の開催については25ページ、配分団体および配分金額については資料2（35ページ）参照

#### 5 年末たすけあい配分金事業

年末たすけあい配分金 2,420 千円 [2,171 千円]

地域福祉の推進のため、年末たすけあい募金を財源として、地区社会福祉協議会が実施する地域の要援護者等の地域見守り活動および地域の福祉団体が年末に行う活動に助成しました。

##### (1) 地区社協助成（見守り訪問助成）

地区社会福祉協議会が年間を通じて実施する、要援護者等の見守り活動について、活動費の助成による支援を行いました。

	助成区分	令和5年度	令和4年度
助成金額	総 額	1,795,000 円	1,845,000 円
内訳等	①見守り訪問活動 ②物品購入 ③連絡会	14 地区 1,625,000 円 2 地区 100,000 円 7 地区 70,000 円	14 地区 1,625,000 円 3 地区 150,000 円 7 地区 70,000 円

※1 地区社協で複数区分への助成申請が可能

##### (2) 団体助成

区内のボランティア団体や障害者団体、地域福祉保健団体が年末年始に実施する活動を支援しました。

	令和5年度	令和4年度
助成金額	625,000 円	530,000 円
助成団体数	15 団体	14 団体

※地区社協助成および団体助成の詳細は資料3（39・40ページ）参照



## 6 地区社会福祉協議会の支援（重点1）

地区社会福祉協議会活動が円滑に進むよう、地区社協活動の支援、課題検討、活動費助成を行いました。

### （1）地区社協分科会・事務局長会議の開催

地区社協分科会および地区社協事務局長会議を開催しました。

#### ① 地区社協分科会（合同会議）

V-2-(1)-②（23ページ）参照

#### ② 事務局長会議

日 時	参加人数	主な内容	結果
4月11日(火) 10:00～11:45	15名	区社協事業計画・収支予算／賛助会員の募集／地区社協合同情報交換会について／地区社協研修（新人向け）について／地区社協ヒアリングについて／区社協広報紙しゅんらん発行について	承認
9月12日(火) 10:00～11:45	14名	食のお渡し会について／あいフォーラムの開催について／「地区社協合同情報交換会」報告／「SNSを活用した広報活動について」研修報告／神奈川県および横浜市優良地区社協表彰について／よこはまの地区社協全体会動画視聴／賛助会費実績（9月末現在）	承認
2月13日(火) 10:00～12:00	14名	令和5年度賛助会員報告と令和6年度募集について／地区社協活動費精算書、地区社協活動費助成報告書について／令和6年度地区社協会議日程（案）について／「令和5年度 食のお渡し会」について（報告）	承認

### （2）地区社協研修会の開催

地区社協役員・活動者を対象とした地区社協関係者研修を開催しました。なお、より地区社協のニーズに沿う内容とするため、地区社協、地域ケアプラザ職員へも協力を依頼しました。

#### ① 区社協主催研修（基礎編）

日 時	6月29日(木) 14:00～16:00
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	テーマ 「地区社協の活動について」 講師 区社協事務局長
参加人数	地区社協役員等 20名



## ② 区社協主催研修

日 時	10月17日(火) 14:00~16:00
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	「SNSを活用した広報活動について Part 2」 講師 田園調布学園大学人間福祉学部社会福祉学科 学長補佐兼学部長 教授 村井 祐一氏
参加人数	28名



## ③ 区社協主催研修（会員研修）

日 時	10月20日(金) 10:00~16:30
場 所	かけはし都筑 多目的研修室
内 容	「社会福祉施設に求められる地域支援とは」 (ウィリング横浜・都筑区社協共催) 講師 駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 教授 川上 富雄氏
参加人数	22名(うち都筑区5名)

### (3) 地区社協ヒアリングの実施

各地区社協活動の状況確認や課題の共有・事業方針の検討等を行うとともに、区社協が進める地域支援のための基本方針の一助としました。

- ・実施状況：14地区にて実施

### (4) 地区社協活動の広報・PR

地区社協の活動を広く周知するため、広報紙などを活用して情報提供を行いました。

- ア ホームページでの地区社協情報の提供
- イ 区社協広報紙での活動紹介

### (5) 地区社協活動の支援

市社協補助金 共同募金配分金、賛助会費 8,065千円 [8,211千円]
---------------------------------------

地区社会福祉協議会の活動が円滑に進むよう各種支援を行いました。

① 地区担当職員制による支援

地区担当職員を置き、担当職員が各地区の課題解決に向けて、各種会議やイベント等への参加などを通じて地域の活動やニーズを把握し、支援を進めました。

② 地区社協活動運営費の交付

活動費（世帯割・事業割）を交付し、地区社協活動を支援しました。

(ア) 地区社協活動費（横浜市社協補助金）

指定事業の実施により、上限 50,000 円を交付。総額 700,000 円

(イ) 地区社協活動費（世帯割）（都筑区社協補助金）

40,000 円を基礎交付額とし、これに世帯数等を加味して活動費を助成

・ 14 地区社協へ助成 総額 1,720,000 円

(ウ) 地区社協活動費（事業割）（都筑区社協補助金）

実施予定の事業に応じて助成

・ 14 地区社協へ助成 総額 965,000 円

※ (ア) (イ) (ウ) の助成については資料 4 (41 ページ) 参照

③ 賛助会費還元金の助成

集められた区社協賛助会費の 51%を地区社協へ助成し活動を支援しました。

(V-4 (26 ページ) 参照)

7 都筑区地域福祉保健計画の推進（重点 8）

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができることをめざして、基本理念である『人と人との「であい ささえあい わかちあい」』の実現に向けた取組を進めました。

(1) 第 4 期都筑区地域福祉保健計画の推進

① 区計画推進委員会の実施

開催日時	内 容
12 月 25 日 (月) 10 : 00 ~ 11 : 30	・ 第 4 期都筑区地域福祉保健計画 推進状況について ・ 「つづき あい基金」助成金審査会結果報告について 【意見交換】災害時にも支え合える地域づくりについて

② 地区別計画の推進

地域の実状に応じた福祉保健の課題を共有するとともに、その解決に向けて話し合うために、地域住民や地域活動団体、施設など誰でも参加可能な地域懇談会を各地区で開催し、計画の推進を図りました。

③ 「つづき あいフォーラム」の開催（再掲）

第 4 期都筑区地域福祉保健計画地区別計画を広く区民に周知すること目的に、都筑区社会福祉大会と同時開催しました。

日時・場所	2 月 17 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 00 都筑公会堂	参加人数	192 名
内 容	・ 都筑区社会福祉大会（社会福祉功労者への顕彰） ・ トークセッション「災害時でも助け合える都筑区を目指して」		

○パネル展示

日 時	2月15日（木）～21日（水）
場 所	都筑区民ホール（都筑区総合庁舎1階）
内 容	・地域福祉保健計画地区別計画の中間振り返りを紹介 地域における子育てや高齢者支援、健康づくりに関する活動の紹介 ボランティアグループの取組や活動紹介 区、区社会福祉協議会、地域ケアプラザにおける福祉保健事業の紹介など

(2) 「つづき あい基金」の運営および活動助成

区補助金、善意銀行 250千円 [613千円]

善意銀行寄付金等を原資とし第4期地域福祉保健計画の推進のためコロナ禍における新たな生活様式に合わせた取組に対して助成をおこないました。

令和5年度から申請時期を年に2回とし、より申請しやすくしました。

助成決定団体（件数）	助成決定額
4団体（5件）	240,000円

※詳細は資料5（42ページ）参照



(3) 分科会を中心とした分野別の計画の推進（再掲）

8 福祉教育・福祉啓発、企業の地域貢献の推進（重点1）

市社協補助金 30千円 [67千円]

(1) 福祉教育・福祉啓発のための相談機能やPR活動の充実

コロナ禍では外部講師の構内立ち入りを控えている学校が多く、福祉教育の開催が困難な状況が続いていましたが、今年度からは学校からの相談も少しずつ増えてきました。身近な地域で暮らすシニアクラブにご協力いただき、ポッチャ体験や高齢者疑似体験の実施、また障害当事者による講演等、講義も取り入れた体験型の福祉教育を実施することができました。

	令和5年度	令和4年度
対応件数	4件	3件
内 訳	小学校3校、中学校1校	小学校3校



(2) はあと de ボランティア

中高生を対象としたボランティア活動のきっかけ作りとなる体験講座「はあと de ボランティア」（区役所、多文化・青少年交流プラザ、都筑区青少年指導員連絡協議会開催）に協力しました。

## V 区社協の経営・運営推進

### 1 理事会・評議員会・監事会の開催

地域福祉の推進を目的とする組織として、地域に根ざした活動を展開するため、会員相互の連携による組織運営を行いました。

#### (1) 理事会（4回）

日 時	参加人数	主な議題等	結果
6月9日（金） 13：30～15：00	理事9名 監事1名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 理事および監事候補者の選定について</li> <li>2 評議員選任候補者の推薦について</li> <li>3 評議員選任・解任委員会の開催について</li> <li>4 令和4年度事業報告および一般会計収入支出決算（案）について</li> <li>5 令和5年度年末たすけあい募金の配分について</li> <li>6 新規会員の承認について</li> <li>7 定款の変更について</li> <li>8 理事・監事・評議員選任規程の変更について</li> <li>9 定時評議員会の招集について</li> </ol>	承認
6月26日（月） 15：00～15：40	理事8名 監事2名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会長および副会長の選定について</li> <li>2 監事交代に伴う評議員選任解任委員会委員の選任について</li> <li>3 顧問の同意について</li> </ol>	承認
11月10日（金） 15：00～15：40	理事8名 監事2名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 処務規程の改正について</li> <li>2 顕彰候補者について</li> <li>3 令和5年度 年末たすけあい募金事業助成配分について</li> <li>4 令和5年度 一般会計収入支出予算の補正について</li> <li>5 新規会員の承認について</li> <li>6 評議員選任解任委員会委員の選任について</li> <li>7 評議員会の招集について</li> </ol>	承認
3月15日（金） 13：30～15：00	理事8名 監事2名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 理事・監事・評議員選任規程の変更について</li> <li>2 令和5年度収入支出予算の補正について</li> <li>3 令和6年度事業計画および収入支出予算（案）について</li> <li>4 役員等賠償責任保険の契約締結について</li> <li>5 評議員会の招集について</li> </ol>	承認

## (2) 評議員会 (4回)

日 時	参加人数	主な議題等	結果
6月26日(月) 13:30~14:30 【定時評議員会】	評議員 14名 監事 1名 会長 1名	1 理事および監事の選任について 2 令和4年度事業報告および一般会計収入支出決算(案)について 3 理事監事評議員選任規程について	承認
8月7日(月) 【書面開催】	評議員 23名 【同意の意思表示】	1 定款の変更	承認
11月22日(水) 13:30~14:20	評議員 12名 監事 2名	1 令和5年度一般会計収入支出予算の補正について	承認
3月26日(火) 13:30~14:30	評議員 17名 監事 2名 会長 1名	1 理事・監事・評議員選任規程の変更について 2 令和5年度収入支出予算の補正について 3 令和6年度事業計画および収入支出予算(案)について	承認

## (3) 監事会

日 時	場 所	参加人数	内 容	結果
5月29日(月) 14:00~15:00	かけはし都筑 対面朗読室	監事 3名	・令和4年度の業務執行状況、経理執行状況および財産状況の監査	承認

## 2 分科会および委員会の開催

本会会員にて組織する分科会および委員会を開催し、会員間の情報交換、関連する課題の協議、事業推進等の協議を行いました。

### (1) 分科会

#### ① 民生委員児童委員分科会 …区民児協会議終了後開催

日にち	主な議題	結果
7月13日(木)	・区社協賛助会員へのご協力のお願い ・令和5年度共同募金(街頭募金、バッジ募金)へのご協力のお願い ・その他	承認
9月14日(木)	・生活福祉資金 世帯支援記録票整備状況報告について ・生活福祉資金 償還残額のお知らせ ・令和5年度 共同募金街頭募金活動について	承認
10月16日(月)	・令和5年度 共同募金・街頭募金運動へのご協力御礼と報告 ・都筑区社協 令和5年度 食のお渡し会について ・その他	承認

11月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活福祉資金 民生委員活動費の交付について</li> <li>「共生フェスタ 2023 つづきのあおいそら」について</li> </ul>	承認
12月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度生活福祉資金民生委員研修会の開催について</li> <li>食のお渡し会について(12月10日(日)・11日(月)開催)</li> <li>都筑区移動情報センター通信(VOL.10)</li> <li>横浜ビー・コルセアーズと共同募金会都筑区支会オリジナルコラボグッズについて</li> <li>その他</li> </ul>	承認
2月14日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度 食のお渡し会について(報告)</li> <li>生活福祉資金新任民生委員研修(配布)</li> <li>共同募金会都筑区支会の開催予定について(ご案内)</li> <li>その他</li> </ul>	承認
3月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度 つづき あいフォーラムについて(報告)</li> <li>都筑区社協だより しゅんらん(66号)配布</li> <li>生活福祉資金 償還残額のお知らせ(配布)</li> </ul>	承認

## ② 地区社会福祉協議会分科会

日時	参加人数	主な議題	結果
7月11日(火) 10:00~12:10 (合同会議)	25名	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度 都筑区社会福祉大会 顕彰について</li> <li>令和5年度 地区社協研修検討委員について</li> <li>各種補助金・助成金の申請について</li> <li>ふれあい助成金の配分結果について</li> <li>地区社協活動紹介(新栄早瀬地区・都田地区)</li> </ul>	承認
11月14日(火) 10:00~12:00 (合同会議)	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>食のお渡し会について</li> <li>都筑区社協ホームページについて</li> <li>「SNSを活用した広報活動について」研修報告</li> <li>地区社協活動紹介(池辺地区・佐江戸加賀原地区)</li> <li>「自分たちができる必要な方に情報が届く方法」について意見交換</li> </ul>	承認
3月18日(月) 10:00~12:00 (合同会議)	23名	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度 各種補助金・助成金(予定)について</li> <li>令和6年度 地区社協分科会開催予定について</li> <li>令和6年度 賛助会員募集について</li> <li>令和5年度 地区社協状況書について</li> <li>あいフォーラムについて報告</li> </ul>	承認

## ③ 自治会町内会分科会

日にち	参加人数	主な議題	結果
5月19日(金)	15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度つづき あい基金助成金の申請について</li> <li>令和5年度日本赤十字社募金(会費)への協力について</li> <li>都筑区社協賛助会員募集案内の周知について</li> </ul>	承認
6月21日(水)		<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度都筑区更生保護協会賛助金の募集および「第29回社会を明るくする運動」について</li> </ul>	承認

7月21日(金)		・令和5年度共同募金運動用必要資材の調査および共同募金運動について ・「共同募金都筑区だより」の配布について	承認
9月21日(月)		・令和5年度共同募金運動への協力依頼について	承認
1月19日(金)		・更生保護バザー開催について	承認
2月21日(水)		・赤い羽根共同募金個別募金について	承認
3月21日(木)		・令和6年度日赤会費募集について ・令和6年度日赤会費募集運動用必要資材調査について	承認

※開催場所：都筑区役所 大会議室

#### ④ ボランティア・市民活動等分科会

日 時	参加人数	主な議題	結果
5月17日(水) 13:30～15:00	7名	・令和5年度事業計画について ・ボランティアサロン(第1回)企画	承認
7月19日(水) 13:30～15:00	6名	・ボランティア交流会(第1回)企画	承認
9月20日(水) 15:30～16:30	5名	・ボランティア交流会(第1回)振返り ・ボランティアサロン(第1回)振返り	承認
1月17日(水) 15:00～16:00	7名	・ボランティア交流会(第2回)振返り ・ボランティアサロン(第2回)企画	承認



#### ⑤ 障害福祉分科会

日にち	参加人数	主な議題	結果
8月7日(月)	13名	・障害者週間キャンペーン パネル展の参加について ・地域ふれあい交流について	共有承認
2月14日(水)	9名	・障害者週間キャンペーン報告、令和6年度の実施について ・福祉教育について	共有承認



## (2) 委員会

### ① ボランティアセンター運営委員会

再掲Ⅲ-1-(1) (6 ページ) 参照

### ② 都筑区ふれあい助成金配分委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
5月31日(水) 13:30~15:00	10名	・令和4年度つづきふれあい助成金配分結果報告 ・令和5年度都筑区ふれあい助成金の審査・決定	承認
3月4日(月) 10:00~11:15	8名	・令和5年度都筑区ふれあい助成金 実施状況 ・令和6年度都筑区ふれあい助成金 実施方針	承認

配分先は資料2 (36 ページ) 参照

### ③ 顕彰委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
10月18日(水) 14:00~14:35	7名	・顕彰候補者の審議	承認

### ④ 評議員選任・解任委員会

日 時	参加人数	主な議題	結果
6月9日(金) 15:00~15:30	4名	・評議員候補者の審議	承認

### 3 会員の加入促進

会員種別	令和5年度末	令和4年度末	増減
第1種 公私社会福祉事業施設	40 団体	40 団体	0
第2種 民生委員児童委員	169 名	170 名	△1
第3種 地区社会福祉協議会	15 団体	15 団体	0
第4種 自治会町内会	15 団体	15 団体	0
第5種 障害者団体等当事者団体	42 団体	42 団体	0
第6種 ボランティア団体・市民活動団体等	12 団体	12 団体	0
第7種 その他社会福祉に関係のある団体	28 団体	29 団体	△1
第8種 社会福祉関係行政機関	8 名	8 名	0
第9種 学識経験者	2 名	2 名	0
合計	152 団体・179 名	153 団体・180 名	0

### 4 賛助会員の募集

社協活動の理解促進および自主財源確保のため、各地区社協と協働し財政面で活動を支える賛助会員の募集を6～12月に行い、実績額の50%は地区社協活動費として地区社協に還元しました。また、実績の1%を事務費として還元しています。

会費年額 1口あたり個人1,000円、法人・団体5,000円

○実績総額 (単位:円)

	令和5年度	令和4年度
会費総額	5,677,522	5,953,656

○各地区別実績内訳

	金額 (単位:円)	地区名	金額 (単位:円)
東山田地区	861,100	佐江戸加賀原地区	183,000
山田地区	212,000	川和地区	729,197
中川地区	317,000	荏田南地区	373,380
勝田茅ヶ崎地区	607,000	渋沢地区	224,400
かちだ地区	360,000	茅ヶ崎南 MGCRS 地区	255,645
新栄早淵地区	245,000	ふれあいの丘地区	300,500
都田地区	489,300	その他(区外)	20,000
池辺地区	500,000	合計	5,677,522

## 5 コンプライアンス推進の取組

各種法令等に基づき、適正かつ効率的な事務処理を行うとともに、安定した財源確保に努めました。また、情報公開、個人情報保護、苦情解決等制度の運用を通じて透明性の高い法人運営に努めました。

### (1) 適正な法人運営

各種規程の整備や情報の公開等、適正な法人運営に努めました。

#### ① 経営組織のガバナンス強化

・定款や各種規程に基づき法人の運営を行いました。なお、評議員の選任・解任については、評議員選任・解任委員会を開催し選任しました。

#### ② 事業運営の透明性の向上

・財務諸表、現況報告書、定款等を窓口やインターネット上で公表しました。

#### ③ 財務規律の強化

・役員・評議員・各種委員会委員等の報酬および費用弁償に関する規程をインターネット等で公表しました。

#### ④ ワークライフバランスの推進

・働き方改革を踏まえ、日々、業務の見直しを進めながら事業を展開しました。あわせて有給休暇取得義務化を踏まえ、職員の休暇取得を促進しました。

### (2) 感染症予防

コロナウイルス感染症が第5類へ移行したものの、引き続き共用する物品については感染予防に努めました。

### (3) 経理処理

会計システムやエレクトリックバンキング（銀行振込システム）を活用し、適正で安全な経理処理に努めました。また、現金管理については、規程に基づく管理を行いました。

### (4) 各種マニュアル等の整備と運用

各種規程や規則に基づく法人運営を行うとともに、各種事務マニュアル等を更新して業務を行いました。規則、要綱の改正を随時行い、最新データに更新しました。

### (5) 苦情・事故対応

#### ① 苦情解決等の取組

ご意見箱を増設し苦情受付窓口を館内へ掲示するなどの取組を進め、市民や利用者が意見や要望を出しやすい環境づくりに努めました。

#### ② 事件・事故情報、ヒヤリハット等の共有

発生した事件・事故、事務処理ミスについては、全体での定期的な共有や原因分析・対策を行い、再発防止に努めました。

	件数
ご意見箱	0件
苦情受付	0件
事件・事故	0件

## 6 地域福祉推進のための職員の育成

地域福祉の推進を担う社協職員の資質の向上を目指し、市社協人材育成計画および人事考課制度に基づき、計画的な職員育成を行いました。また、職場内においては、全職員が地域支援を進めるための強化を図るために必要な知識、技術の研鑽に努めました。

### (1) 事業促進・相互学習のためのミーティングの開催

業務別打ち合わせ、内部研修会等を通じ、各職員の担当業務についてスキルアップを図るとともに、事務局会議（毎月1回）や地域支援検討、ケースカンファレンスなどの機会を用いて、個別業務と地域支援を関連させ展開できるよう取り組みました。

### (2) 関係機関との研修の開催

区役所や関係機関と地域支援を進めるためスキル向上を目的とした研修を実施しました。

#### ○コーディネーター研修

開催日	テーマ	講師	参加者数
8月31日（木） 15：00～17：00	つづき そなえ	都筑区福祉保健課 事業企画担当 那須恵子氏	17名

#### ○職員向け研修

開催日時	テーマ	講師	参加者数
7月14日（金） 15：00～17：00	地域アセスメント研修	駒澤大学文学部社会学科 社会福祉学専攻 教授 川上 富雄 氏	32名

### (3) 外部研修への参加

市社協や関係機関等が主催する研修会に参加し、職員の資質向上に努めました。

## VI. その他の事業

### 1 共同募金・年末たすけあい募金への協力

社会福祉団体の活動、住民参加型の地域たすけあい活動への援助等を目的に、自治会町内会や民生委員児童委員等にご協力いただき、戸別募金や街頭募金などの募金活動を行いました。

（＊県共同募金会横浜市都筑区支会に協力）

### 2 生活福祉資金の貸付・援護事業

県社協受託費・共同募金配分金 4,499 千円 [6,275 千円]

低所得世帯や障害者世帯などの要援護世帯、および離職者に対し、経済的自立と生活意欲の向上を図るため資金貸付を行なうとともに、必要な相談支援を行いました。

なお「生活福祉資金特例貸付」の終了に伴い、以降は償還や猶予の問合せなどに引き続き対応をしました。

(1) 生活福祉資金の貸付

生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、一時的な資金の貸付と必要な相談支援を行いました。

① 貸付相談件数 2,077件 (令和4年度: 3,683件) (単位: 数)

資金名	件数	資金名	件数
生活福祉資金	1,377	緊急小口資金(特例)・ 総合支援資金(特例)	361
緊急小口資金	259		
総合支援資金	10	※緊急小口資金(特例)、総合支援資金(特例) は令和4年9月末で受付終了となりました。	
臨時特例つなぎ資金	6		
不動産担保型生活資金(要保護含む)	61		
生活福祉資金以外の制度	3		

② 貸付決定件数: 27件、貸付額: 76,607,000円(特例貸付を除く)

(令和4年度: 44件、貸付額: 14,478,000円(特例貸付を除く))

資金名	決定件数	貸付決定額(円)
生活福祉資金(福祉費)	0	0
生活福祉資金(教育支援費) ※辞退者含む	15	5,619,000
生活福祉資金(就学支度費) ※辞退者含む	11	3,298,000
緊急小口資金	0	0
不動産担保型生活資金(要保護世帯向け含む)	1	67,690,000
総合支援資金(生活支援費)	0	0
総合支援資金(住宅入居費)	0	0
総合支援資金(一時生活再建費)	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0
合計	27	76,607,000

(2) 災害見舞金の給付

- ・火災により、住家に被害を受けた罹災世帯に見舞金を給付しました。  
件数 8件 見舞金 120,000円

(3) 低所得者法外援護費事業

- 区役所と連携して行旅病人等に対し緊急時等における交通費を支給しました。  
・1,020円

(4) 年末たすけあい配分金(再掲)

### 3 各種福祉関係団体事務局の運営

団体名	趣 旨	主な活動内容
日本赤十字社 神奈川県支部横浜市 地区本部都筑区地区 委員会	博愛と人道の精神を基 本に、募金活動(会費募 集)や諸事業を実施	(1) 赤十字募金募集 総額：6,486,705 円 募集期間 6～7月(自治会町内会へ依頼) (2) 諸事業 ・小災害見舞金品の交付 件数 9件 ・区民まつり等におけるPR活動 内容:チラシ等の配布
神奈川県共同募金会 横浜市都筑区支会	共同募金運動を通じ て、幸せを分かち合う 心を基盤に福祉の向上 を推進	(1) 赤い羽根共同募金 募金額：8,101,824 円 募集期間 10月～12月 戸別募金/自治会町内会を通じ協力を依頼 街頭募金/17回(障害者施設、ボランティ アグループ等) 法人募金/14法人 職域募金/17法人・企業 学校募金/区内小中学校3校 イベント募金・その他/60か所 (2) 年末たすけあい募金 募金額：7,346,496 円 募集期間 12月 戸別募金/自治会町内会を通じ協力を依頼 法人募金/2法人 募金額合計(1)+(2)：15,448,320 円
都筑区 更生保護協会	犯罪の予防・更生保護 事業の充実発展のた め、賛助金の募集 更生保護思想の普及・ 社明運動の広報啓発	(1) 更生保護団体の諸活動への支援 (2) 賛助金 募金額：874,580 円 募集期間 7月～8月 (自治会町内会へ依頼) (3) 啓発講演会、各地域でのミニ集会、街頭宣 伝活動等の実施(都筑区社会を明るくする 運動実行委員会)
都筑保護司会	犯罪の防止と、罪を犯 してしまった人の更生 の手助けをするなどの 活動	(1) 研修会開催、保護司間の情報交換 (2) 薬物乱用防止啓発活動への参加協力 (3) 対象者支援活動 (4) 現員数/27名
都筑区 更生保護女性会	同上の趣旨で、女性と しての立場で活動	(1) 宣伝・啓発・推進活動 (2) 施設入所者への寄付 (3) 会員数/178名
都筑区 戦没者遺族会	会員相互の福祉の増 進、公德心の高揚、 世界平和への貢献	(1) 理事会の開催/全6回 (2) 戦没者追悼式の開催 (3) 全国・市の慰霊事業等への参加 (4) 会員数/139名